

## 【常陸大宮市ヘルスバーボールフェスタ特別ルール】

★人数は、1チーム4人から6人とし、相手チームと合わせなくてもよい。  
→交代は、主審の判断により適宜できる。インプレー中はだめ。

★コートは、バドミントンコートのダブルス用のラインを使用する。  
→示して確認をする。  
　　ラインの上方延長線上にボールがかかっていればインとする。  
→着地地点ではない。

★じゃんけんでサーブかコートを決める。

★サーブは右前の人人が行い、自分のチームに得点が入ったら時計まわりに  
ローテーションをする。  
→1人が2回続けてはいけない。

★サーブは、サービスラインの内側から投げ入れる。  
→ボールをつかんではいけない。  
→ジャンプサーブは不可とする。

★サービスがネットに触れて相手コートに入ってもOK。ゲームは続行する。

★ボールは2回～5回で自分のコート及びサイドでパスをしてから返球する。  
→1回で返球してしまった場合は相手方の得点となる。  
→選手のからだのどの部位にボールが触れてもよい。  
→但し、ボールを抱えこんではいけない。(ホールディング)

★同一人物が続けてボールに触れることはできない。(ドリブル)  
→但し、2人以上で同時にボールに触れた場合はその限りではない。  
　　ボールがネットに当たってはね返ってきた場合のみ続けて触れることが  
できる。(ネットボール) ※2回～5回

★オーバーネット、タッチネット、パッシングセンターラインは全て反則とする。

★判断のつかないジャッジやプレーが中断したときは、主審、線審等との協議の  
うえ再プレーとする。

★いかなる場合も主審への抗議は認めないものとする。

★いかなる場合も楽しんでプレーするものとする。